

令和8年第4回大町町議会（定例会）会議録（第4号）							
招 集 年 月 日	令和8年6月8日						
招 集 の 場 所	大 町 町 議 事 堂						
開 散 会 日 時 及 び 宣 言	開 議	令和8年6月12日	午前9時30分	議 長	諸 石 重 信		
	散 会	令和8年6月12日	午前9時57分	議 長	諸 石 重 信		
応（不応）招議員及び出席並びに欠席議員 出席 8名 欠席 0名 凡例 ○ 出席を示す △ 欠席を示す × 不応招を示す ▲ 公務出張を示す	議 席 番 号	氏 名	出席等の別	議 席 番 号	氏 名	出席等の別	
	1	諸 石 重 信	○	5	山 下 淳 也	○	
	2	三 根 和 之	○	6	早 田 康 成	○	
	3	北 沢 聡	○	7	三 谷 英 史	○	
	4	江 口 正 勝	○	8	藤 瀬 都 子	○	
会議録署名議員	5 番	山 下 淳 也		6 番	早 田 康 成		
職務のため議場に出席した者の職氏名	事 務 局 長	井 手 勝 也		書 記	山 口 順 也		
地 方 自 治 法 第121条により 説明のため出席 した者の職氏名	町 長	水 川 一 哉		副 町 長	川 原 恵		
	会 計 管 理 者	宮 崎 貴 浩		教 育 長	尾 崎 達 也		
	総 務 課 長	井 原 正 博		総 務 課 参 事	亀 川 修		
	企画政策課長	藤 瀬 善 徳		町 民 課 長	吉 村 秀 彦		
	町 民 課 参 事	土 井 道 代		子育て・健康課長	灰 塚 重 則		
	福 祉 課 長	釘 本 あゆみ		子ども保育課長	前 山 正 生		
	農林建設課長	古 賀 九州男		教育委員会事務局長	副 島 徳二郎		
議 事 日 程	別紙のとおり						
会議に付した事件	別紙のとおり						
会 議 の 経 過	別紙のとおり						

議 事 日 程 表

▽令和 8 年 6 月 12 日

日程第 1 議案等に対する質疑

日程第 2 予算特別委員会の設置

日程第 3 議案等の委員会付託

午前 9 時 30 分 開議

○議長（諸石重信君）

ただいまの出席議員は 8 名でございます。定足数に達しておりますので、令和 8 年第 4 回大町町議会定例会 4 日目は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりでございます。議事進行につきましては、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日程第 1 議案等に対する質疑

○議長（諸石重信君）

日程第 1. これより町長提出の議案に対する質疑を一括して行います。

質疑については、条例、補正予算、その他の議案に分けてお願いいたします。

なお、質疑につきましては、大町町議会会議規則第 54 条に、1 議題につき原則 3 回と規定されておりますので、御認識をお願いいたします。

それではまず、条例について。議案第 21 号を議題といたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（諸石重信君）

ないようですので、次に補正予算に移ります。

議案第 22 号を議題といたします。質疑ございませんか。3 番北沢議員。

○3 番（北沢 聡君）

第 22 号議案、歳出の分でございます。ページ数が 20 ページ、民生費、社会福祉総務費の負担金補助及び交付金、電算センター負担金（障害者医療費 PMH 対応関連）、続きまして 22 ページ、同じく民生費、母子福祉費の負担金補助及び交付金の電算センター負担金（ひとり親

家庭医療費PMH対応関連）、次のページの23ページ、保健衛生総務費、負担金補助及び交付金、電算センター負担金（子どもの医療費PMH対応関連）、この3件につきましてPMH対応関連ということで、パブリック・メディカル・ハブ、デジタル庁が構築されたものと認識しておりますが、これの導入による具体的な運用と、また業務の変化などについて伺いをいたします。

○議長（諸石重信君）

福祉課長。

○福祉課長（釘本あゆみ君）

御質問にお答えいたします。

先ほど議員がおっしゃったように、PMHとはパブリック・メディカル・ハブのこととございまして、自治体や医療機関、薬局等が医療費助成等に関する情報をオンライン上で共有するためのシステムでございます。今回、そのPMHと町が連携を図るためにシステム改修するための費用を計上しております。

運用につきましては、まずPMHと連携するためのシステム改修を行い、そのPMHに医療費助成資格者証ですね、医療費に関する資格者証の情報登録を行います。それによりまして、マイナ保険証と受給者証の連携が可能となり、PMH対応の医療機関等を受診される際にマイナンバーカードを提示すれば紙の受給者証の提出は不要となり、受給者及び医療機関の負担が軽減できるというメリットがございます。

以上です。

○議長（諸石重信君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（灰塚重則君）

22ページ、23ページのひとり親家庭医療費助成のPMH対応関連及び子どもの医療費PMH対応関連についてお答えいたします。

先ほど福祉課長が申し上げましたとおり、本事業の改修につきましては、マイナンバーを活用したシステムの改修となります。医療費助成分野に係る、今回でいいますと、ひとり親家庭医療費助成、また子どもの医療費助成の現物給付化が進んでおります。その際、ペーパー、紙で受給者証を現在発行しておりますけれども、マイナンバーのカードを活用し、もってペーパーレス化であり、また、情報の伝達をDXにより一括して公共機関と医療機関

とつなぐということで、即座に対応できる体制を整えるための改修ということになっております。

以上です。

○議長（諸石重信君）

北沢議員。

○3番（北沢 聡君）

ありがとうございます。このパブリック・メディカル・ハブの導入によって、自治体のほうに財政的なメリット、コストダウンになるような面というものはあるのでしょうか、お伺いします。

○議長（諸石重信君）

福祉課長。

○福祉課長（釘本あゆみ君）

今回のシステム改修によって、町にコストが削減できるというメリットはございません。

○議長（諸石重信君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（灰塚重則君）

本課事業分につきましても同様に、具体的にコストがカットされるというのではなく、利用者の利便性の向上、サービスの向上というところが主なポイントになってくるかと思えます。

○議長（諸石重信君）

ほかにございませんか。5番山下議員。

○5番（山下淳也君）

第22号議案、一般会計補正予算、27ページですね。空家対策費で危険な空家除却事業費補助金で861万2千円の予算が501万2千円減額となっていますが、この減額理由をお願いいたします。

○議長（諸石重信君）

企画政策課長。

○企画政策課長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

危険な空家除却事業費補助金でございます。当初予算では700万円程度で計上し、それに伴う国庫補助を申請しておりましたが、4月に入り国庫補助の内示がありまして、9ページを御覧いただきたいと思います。9ページの土木費国庫補助金、社会資本整備補助金のうちの住宅計画補助金で減額の250万6千円、この部分の一部が空家対策補助に対する国庫補助となっております。この減額の内示がありましたので、事業計画を変更し、減額するものとなっております。

以上です。

○議長（諸石重信君）

山下議員。

○5番（山下淳也君）

減額となっておりますが、対象となるのが4件ほどという当初のお話でしたけれども、その件数は4件のままでよろしいのでしょうか。

○議長（諸石重信君）

企画政策課長。

○企画政策課長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

当初予算では4件程度出しておりましたが、現在のところ、1件程度という見込みで予算計上しております。

以上です。

○議長（諸石重信君）

ほかにございませんか。2番三根議員。

○2番（三根和之君）

まず、ページ数ですけど、17ページ、緊急事態対策支援事業費の中の物価高騰対策の【第3弾】で、農業資材等価格高騰対策事業補助金として810万円を追加されております。この追加の内容を質問したいと思います。

議長、続けていいですかね。

○議長（諸石重信君）

どうぞ。

○2番（三根和之君）

2点目については25ページ、ここの18の負担金補助及び交付金、大町町さが園芸888整備支援事業補助金、これが6月の時点で282万5千円減額されておりますので、その減額理由をお願いしたいと思います。

もう一点、前に遡って22ページ、今回、委託料として、保育士の派遣業務委託料で716万1千円、これを追加されておりますので、追加内容をお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（諸石重信君）

農林建設課長。

○農林建設課長（古賀九州男君）

お答えいたします。

まず1点目、17ページの大町町物価高騰対策【第3弾】、農業資材等価格高騰対策事業補助金でございます。

こちらは昨今の物価高騰対策ということで、令和8年度の表作を対象にしまして、いわゆる10アール当たり3千円の補助を予定しております。面積としては270ヘクタール、10アール当たりでいうと2,700ということになりますが、掛ける3千円で810万円という予算を見込んでおるところでございます。

2点目の25ページでございます。

大町町さが園芸888整備支援事業補助金282万5千円の減額でございますが、当初予算を編成した段階ではこちらの事業活用を考えておりましたが、県のほうで補正予算が組まれまして、園芸産地活性化・担い手応援事業ということで、この大町町園芸888整備支援事業補助金よりも条件のいい、補助率のいい事業が組まれましたので、3月補正でその分を計上させていただきまして、今回、組替えによる減額ということでございます。

以上です。

○議長（諸石重信君）

子ども保育課長。

○子ども保育課長（前山正生君）

ただいま三根議員から御質問された件についてお答えいたします。

保育士派遣業務委託についてですけれども、金額は716万1千円。こちらは例年、早朝保育を職員4名体制で実施しておりましたが、早朝保育を利用する家庭が増えたことにより、

早朝保育のみ、派遣による保育士を2名分追加計上しております。金額が300万円程度になっております。

また、育休取得に係る職場環境整備のため、1名、代替職員を派遣保育士として対応を行うため、予算計上しております。こちらが金額として415万円程度となっております。

以上です。

○議長（諸石重信君）

三根議員。

○2番（三根和之君）

まず、22ページの保育士の派遣業務委託料、この委託先はどういう業者の予定を、委託やけんが契約せんぎいかんとですけど、どういうふうな事業者に発注をする予定なのか、お伺いしたいと思います。

次の25ページについては、有利な補助事業対応ということで確かに分かりますが、その事業内容、それがちょっと分かりませんので、この2点をお伺いしたいと思います。

○議長（諸石重信君）

子ども保育課長。

○子ども保育課長（前山正生君）

質問にお答えいたします。

委託につきましては、人材派遣を扱っている会社に委託契約する予定となっております。こちらが保育士資格を有する者を求人条件として契約を結ぶ予定となっております。

以上です。

○議長（諸石重信君）

農林建設課長。

○農林建設課長（古賀九州男君）

お答えいたします。

県の事業につきましては園芸産地活性化というところがございますので、今回、本町においては施設園芸の設備が対象となりましたので、組替えを行っております。補助率につきまして、888の場合43%、県と町を合わせて65%ということで、非常に優位な事業となりましたので、こちらに組替えをさせていただいたというところがございます。

以上です。

○議長（諸石重信君）

2 番三根議員、まとめてください。

○2 番（三根和之君）

最後です。

22ページの保育士の派遣の分の派遣会社というのは、企画政策課でやっているよかワーク事業、ああいう関連の事業主なのか。そこがちょっと関連性があるのかどうか分かりませんが、そういうところの説明をちょっと1点お願いしたい。

もう一点、最後になりますが、25ページの設備についてはどういうふうな設備を計上されているのか、そこをお願いしたい。

それで質問を終わります。

○議長（諸石重信君）

子ども保育課長。

○子ども保育課長（前山正生君）

議員の質問にお答えいたします。

今度する業務委託に関しましては、民間の会社を考えております。

以上です。

○議長（諸石重信君）

川原副町長。

○副町長（川原 恵君）

私のほうから補足をさせていただきます。

よかワーク事業につきましては、ある民間の人材派遣会社に委託して実施をしております。今回、保育士の派遣につきましても同じような形の人材派遣会社になろうかと思いますが、こちらについては入札という形になりますので、見積り合わせといったような形での相手先を選んで、そういう専門の人材派遣会社への委託という形になります。

以上です。

○議長（諸石重信君）

農林建設課長。

○農林建設課長（古賀九州男君）

今回対象となる施設については施設園芸の設備と申し上げましたけれども、ハウス内の環

境を保つと申しますか、センサー等でかん水の量を量ったり、あと、日射とか、ハウス内の二酸化炭素濃度などを計測して適切な環境を保つという、いわゆる環境制御装置という言い方をしますけれども、そちらが対象ということでございます。

○議長（諸石重信君）

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（諸石重信君）

ないようですので、次にその他の議案に移ります。

議案第23号を議題といたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（諸石重信君）

ないようですので、これで町長提出の議案に対する質疑を終わります。

日程第2 予算特別委員会の設置

○議長（諸石重信君）

日程第2．予算特別委員会の設置を議題といたします。

お諮りいたします。議案第22号 令和8年度大町町一般会計補正予算（第2号）については一般会計に関する補正予算であります。つきましては、大町町議会委員会条例第4条の規定により予算特別委員会を設置し、一般会計に関する補正予算については審議することにしたと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（諸石重信君）

御異議なしと認めます。よって、議案第22号については予算特別委員会を設置し、審査することに決定いたしました。

ここでしばらく休憩いたします。

午前9時49分 休憩

午前9時55分 再開

○議長（諸石重信君）

議会を再開いたします。

休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま設置されました予算特別委員会委員の選任については、大町町議会委員会条例第5条第4項の規定により、議長において指名したいと思います。

予算特別委員会委員の選任については、お手元に配付いたしました名簿のとおり、全議員8名を委員としたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（諸石重信君）

御異議なしと認めます。よって、予算特別委員会は全議員8名が委員になることに決定いたしました。

次に、予算特別委員会の委員長及び副委員長については、大町町議会委員会条例第6条第1項及び第2項の規定により、先ほどの休憩中に委員会において互選されましたので、報告をいたします。

予算特別委員会の委員長に2番三根議員、副委員長に8番藤瀬議員、以上のとおり互選されました。

日程第3 議案等の委員会付託

○議長（諸石重信君）

日程第3．議案の委員会付託を行います。

先ほど予算特別委員会の設置が決まり、補正予算については予算特別委員会、条例及びその他の議案については常任委員会で御審議いただくこととなります。

議案は、お手元に配付の議案付託表のとおり、それぞれ各委員会に付託することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（諸石重信君）

御異議なしと認めます。よって、議案は議案付託表のとおり、関係委員会に付託することに決定いたしました。

以上で本日の日程は終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。議事進行についての御協力、誠にありがとうございました。

午前9時57分 散会